

書名 首長主導改革と教育委員会制度
著者 日本教育行政学会研究推進委員会 編
ISBN 9784571101670
出版年月日 2014年4月10日
本体価格 本体3,900円＋税
出版社 福村出版

目次

はしがき(高橋寛人)

第1部 大阪における教育改革と教育委員会批判

解説(高橋寛人)

第1章 市町村教育委員会の展望と課題——大阪府の教育改革への対応を事例として(白石裕)

第2章 大阪における教育委員会制度「改革」と教育の中立性の危機

(樋口修資)

第3章 大阪の教育の長期的崩壊——制度破壊志向と大阪を超えた問題へ

(小野田正利)

第2部 地方自治体行財政の変動

解説(高橋寛人)

第4章 地方分権改革に伴う首長権限拡大と教育委員会の意義(高橋寛人)

第5章 行政改革による地方教育行政の変動(青木栄一)

第6章 大阪府市における教育行政基本条例の成立過程——二元的代表制の下での「府市合わせの条例」の追求(北村亘)

第3部 教育委員会に対する首長の影響力

第7章 教育行政の固有性と首長の影響力——第3部各章の解説と理論的課題

(山下晃一)

第8章 アメリカにおける首長による教育行政の takeover(小松茂久)

第9章 首長の教育行政に対する影響力の検討——教育委員長から見た首長：体験的教育委員会論(天笠茂)

第10章 教員の身分保障と教職の専門職性——首長主導教育改革による教員統制の問題(高橋哲)

第4部 首長所管の教育機関に対する首長の影響力

解説(貞広斎子)

第11章 首長権限と公立大学行政の変容(光本滋)

第12章 幼児教育行政・保育行政における首長及び首長部局——役割と動向

(伊藤良高)

第13章 地方自治体における私学行政の所管主体に関する歴史的経緯とその意義(松坂浩史)

あとがき(河野和清)